

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40 °C ~ +90 °C (90 %RH以下)	保存温度範囲	-40 °C ~ +90 °C (90 %RH以下)	
	電 力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ $\triangle$ 8 GHz)	
	特 殊 性	----	使用ケーブル	RF-MF5013 (日星電気)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	接 触 抵 抗	10 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 0.52 (Lmax+0.8)+24 mΩ 以下 外部コンタクト 0.08 (Lmax+0.8)+14 mΩ 以下	○	○
電 氣 的 性 能	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ 以上	○	○
	耐 電 圧	AC 200 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡, 絶縁破壊がないこと。	○	○
	電 圧 定 在 波 比 $\triangle$	周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。	VSWR 1.3 以下	○	—
		周波数 3 ~ 6 GHzにて測定する。	VSWR 1.5 以下		
		周波数 6 ~ 8 GHzにて測定する。	VSWR 1.7 以下		
挿 入 損 失	周波数 -- ~ -- GHzにて測定する。	--- dB以下	—	—	
機 械	ケーブルクランプ部の引張り強度	10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 9.8 N以上	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
$\triangle$	2	DIS-D-00005027	MK. INOUE	TO. KATAYAMA	20200605
備考 1. Lはケーブル指定寸法 (単位:mm) を示します。 2. 製品の仕様は予告なく変更することがあります。 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (対応規格JIS C 5402) を適用している。			承 認	TO. KATAYAMA	20180721
			検 図	TO. KATAYAMA	20180721
			担 当	YI. FUNADA	20180721
			製 図	YI. FUNADA	20180721
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図 番		
	製 品 規 格 表		製品名	HBPJ-UFLHF6-066N*-ALRS	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	$\triangle$	1/1